

|               |              |                     |               |
|---------------|--------------|---------------------|---------------|
| 科目名<br>認知脳科学  | 教員名<br>村上郁也  | 7月24日1時限<br>試験時間90分 |               |
| 指定クラス<br>該当せず | 解答用紙<br>両面1枚 | 計算用紙<br>0枚          | 持ち込みの有無<br>不可 |

以下の間に答えよ。(いずれも文章の長さは問わない。要点を押さえてあればそれぞれ簡潔な数個の文章で終わってかまわない)

1. 知覚における「恒常性」とは何か。また、それはどのように役立っているのか。ふたつ以上の例を挙げながら説明せよ。

2. 霊長類の視覚神経系のうち、両眼網膜の網膜神経節細胞から大脳両半球の一次視覚野にいたるまでの神経連絡を図解によって明らかにせよ。また、そのような神経連絡の特性を奥行き知覚の観点から論ぜよ。

3. 以下のキーワードを全て用いて、認知脳科学に関する小文を作れ。なお、各キーワードの初出時に下線を付すこと。

受容野 側抑制 同時対比 コントラスト

4. 日常の知覚体験を出発点として、脳の視覚情報処理の一側面について問題提起し、自由に考察して書け。

以上。